



規則脳はノー!!

4月25日から四都府県に緊急事態宣言が発せられた。驚いたのは、その前日。「明日からは飲めない」と呑み屋に繰り出した人々の多さ。問題の本質を考えていない？

医学的にはもっと早くから人々の行動を規制したかった筈。しかし、様々な規制には準備が必要だから25日からとなった。宣言前でも規制される事は控えるのが正しい態度ではないか？

規則だから考えない

菅首相は自衛隊に「ワクチン接種会場を東京に作れ」と指示。しかし、ワクチン接種が進まないのは会場の問題では無く、ワクチンが無いから。首相が電話会議でワクチンを獲得した筈なのに納入スケジュールを首相に問い質す官僚はいない。

学校では様々な校則がある。制服だけではない。生まれつき黒髪ではないのに校則で髪を黒くせよとか、下着の色まで指定。更衣室が無いのに体操着の下に着を着けるなどか。「何故?」と聞いても「規則だから」。つまり、何も考えるな、規則に従えと云うこと。これが昂じると宣言の意味を考える事無く「宣言前だから」と、宣言前日に呑み屋に繰り出したのだ。

あなたはどう思われますか？

ゆったりと枝を広げ

綾瀬市早川城跡公園

二〇二一年四月



早川城跡公園は、台地が目久尻川に向かつて南に舌状に突き出た所にある。東、南、西は急な斜面。北には堀切という空堀で守る城であった。

その中央に椎の木が直径20m位、ゆったりと枝を拡げていた。その先の小高い所は物見塚。今は周囲の木で眺めは利かない。

この辺りは平安時代渋谷荘司重国が支配。桓武平氏の流れであったが、源頼朝を支援、御家人となった。

北条時頼が三浦氏を滅ぼした宝治合戦で北条氏を支援。恩賞として現在の鹿児島県薩摩川内市辺りの入来院や東郷等の荘を得た。渋谷太郎重直はこの地に残り、他の数人の兄弟はその薩摩川内市内のいくつかの荘に移り、その地名を名乗るようになった。

来週はお休みします。

